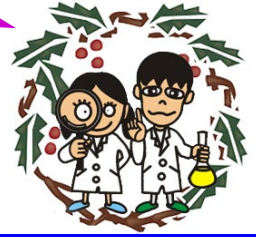


感染症に気をつけよう!

2022年【12月号】



横浜市内の感染症 流行状況

12月8日
発行

感染症*	流行状況		説明【解説付き既刊号等】 ← クリック
新型コロナウイルス感染症*	大流行	増加	10月中旬以降、増加に転じました。幅広い年齢層で感染が報告されています。【'22.11号】
梅毒**	発生	横ばい	梅毒などの性感染症は、報告数が比較的多い状況が継続中です。【ちらし】【無料・匿名検査】

国立感染症研究所*

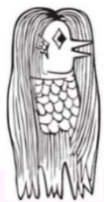
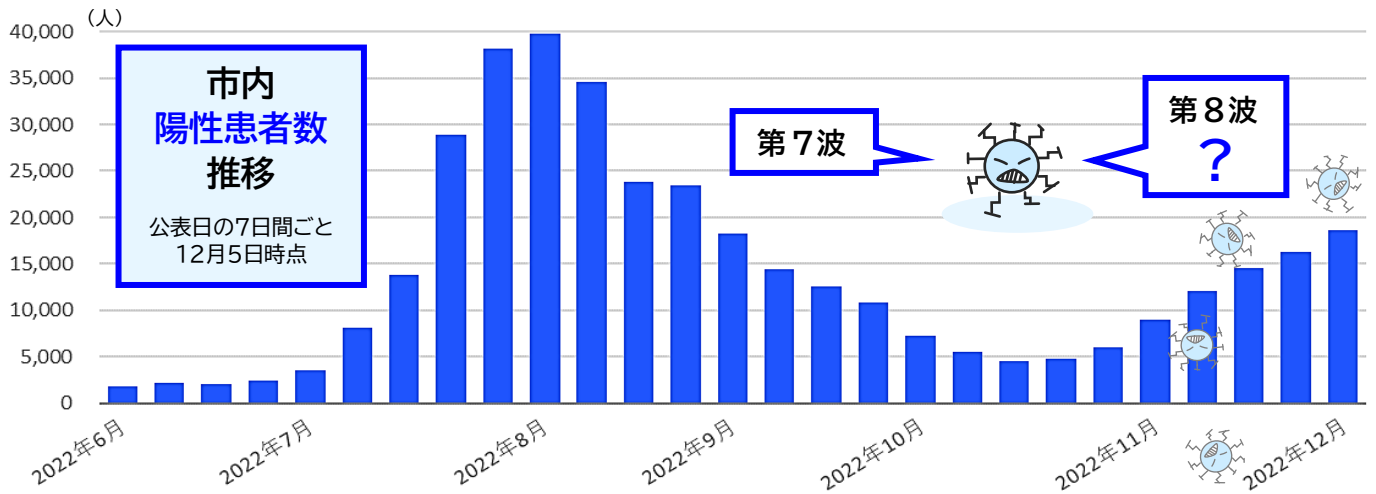
厚生労働省**

横浜市衛生研究所【感染症情報センター】

今、気をつけたい感染症



新型コロナウイルス感染症



少しでも
体調が悪い時は
無理しないで!



体が
だるい



熱が
ある



のどに
違和感

体調不良時の出勤 登校 移動 は控えましょう!

無理をして出かけると、クラスター(患者集団)の発生につながる恐れがあります。高齢者や基礎疾患のある人が感染すれば、重症化リスクも高まります。

1人ひとりの行動が大切な人とあなたの日常を守ることにつながります! **